

長崎市から西に約100km、五島列島福江島のほぼ中央部の美しい自然に囲まれた地に佇む特別養護老人ホーム「きじの里」。2023年秋にウイルス感染症の拡大防止を徹底するため、47室のトイレにUVish(ユービッシュ)の天井埋込タイプ500シリーズを導入、同時に照明のLEDリニューアルを実施しました。

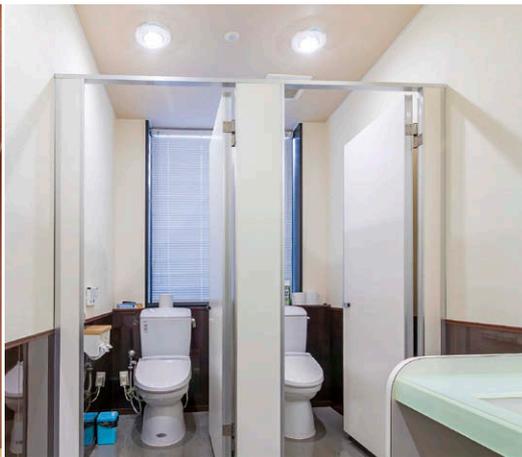
五島列島福江島の中央に位置する岐宿町の、山内盆地を望む小高い丘の上に建つ「きじの里」は、周囲を山々に囲まれ、時折「雉」の鳴き声が聞こえる美しい自然の中にあります。新型特養とも呼ばれる全室個室ユニット型の特別養護老人ホームで、各ユニットの定員は10名。入居者一人ひとりの状況やニーズに応じたきめ細かなケアサービスを提供しています。



【物件概要】  
 所在地：長崎県五島市岐宿町二本橋375番地  
 敷地面積：12,664㎡  
 延床面積：2,761.30㎡  
 構造・規模：鉄骨造、平屋建  
 部屋数：60室(個室)とグループホーム9室(個室)  
 施主：社会福祉法人 秀峯会  
 設計施工：エムイーエレクトリック(株)  
 導入時期：2023年11月



障がい者用トイレの除菌風景



職員用トイレの除菌風景



UVish天井埋込タイプ① LEDダウンライト②



共同トイレの除菌風景

## UVish天井埋込タイプ500シリーズを導入し、明るくニオイのしないトイレ環境を実現。

社会福祉法人 秀峯会および「きじの里」の理事長である神之浦 文三 様に、UVish導入についてお話を伺いました。



社会福祉法人 秀峯会  
 特別養護老人ホームきじの里  
 理事長  
 神之浦 文三 様

—はじめに「きじの里」についてご紹介ください。

**神之浦** 当施設は1982年に設立された福江島で2番目に歴史のある特別養護老人ホームです。現在はユニット型として定員50名、短期入所10名の規模で、スタッフは31名の介護職員

をはじめ計45名の体制で運営しています。入居者の年齢は70から104歳、要介護度の平均は3.74で、重度の方も受け入れています。

—UVishを導入した経緯をお聞かせください。

**神之浦** 感染症に対して以前から施設内の消毒や換気の徹底といった対策を採ってきましたが、その強化を考えていたおりUVishを知り、空気感染や接触感染リスクが軽減できると期待しました。当初は1カ所に入れて様子見した結果、脱臭機能について大きな違いを実感でき、それなら除菌能力も確かだろうと本格導入を決めました。最終的には53台の天井埋込タイプを採用しています。

—導入したスペースはどちらでしょうか。

**神之浦** 共用部、ユニット内、個室内のトイレです。施設内はLED化が進んでいますがトイレは蛍光灯器具でしたので、今回のUVish天井埋込タイプの導入に合わせてダウンライトもLED器具にリニューアルし省エネも図りました。

—UVishの評価ポイントをお聞かせください。  
**神之浦** 除菌機能と脱臭機能が一体となっていることでしょうか。特にニオイに関しては独特のトイレ臭が減少したとスタッフにも好評です。また、運転時間が選べるのもよいですね。人感センサーでスイッチが入った後、照明6分、除菌3時間で設定しています。風量モードはパワフルですが、夜間でも気にならない運転音ですね。

(2023年12月19日 取材)

主な掲載器具一覧				
設置場所	器具名(品種名)	形名	台数	備考
屋内	① ウイルス抑制・除菌脱臭用 UV-LED 光触媒装置 UVish (ユービッシュ) 天井埋込タイプ500シリーズ	CSKDB010062N05Y	53	消費電力:17.5W (200V、風量モード最大時)
	② LED ユニットフラット形ダウンライト	LEDD85032(W)+LDF4N-HGX/C7/5/2+LEDX85150	6	消費電力:4.0W